

2014 年度秋学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	現代社会学部共通	科 目
-----------	----------	-----

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

この科目の既往のデータから見ても、Q4「授業時間以外の学習に1週あたりどれくらいの時間を費やしましたか」では、全学評点平均値より低い傾向があり、今学期も全学平均 0.67 に対して 0.22 であった。

前年度秋学期と比較した場合、Q4・5・6・7・8はやや下がり、Q3・9はやや上回り、Q1・2は相変わらずだった。

一方、今学期のこの科目は、9項目中 Q 4・9をのぞく7項目で全学平均値を上回っている。

以上の検証結果をふまえると、この共通科目においては、学部共通の課題として、如何に授業時間以外の学習時間を増やすかがあげられる。全学平均 0.67 に対する 0.22 はやや開きが大きい。しかも昨年度の 0.23 からわずかながらさらに後退したのである。

しかし、Q4 をのぞいて、他のほとんどの項目は全学平均の上をいっており、授業そのものは円滑に機能していると考えられる。

今後は個々の教員の研鑽と努力によってさらなる改善がはかられていくべきであるが、学部としては教員に FD 意識の向上を促し、研鑽のための環境を整えるのによりいっそうの工夫が求められている。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。

教育・研究推進センター